

147 回 稲門フィラテリー切手教室 レジュメ

2018 年 11 月 10 日

郵便番号 50 周年

諸田 志郎



参考資料

「郵便物集配自動化機械の現状」について
・・・郵便物自動読取区分機など・・・

平成 20 年 10 月 4 日切手教室 4
稲門フィラテリー 磯野 昭彦

郵便番号50周年

- 1968年（昭和43年） 6月1日 郵便番号枠入りはがき発売開始（飛天7円）
唐草機械日付印（横型標語入）使用開始
7月1日 郵便番号制度実施
郵便番号宣伝切手（第1次）発行 7円 15円
（以降第6次まで毎年発行）
- 1969年（昭和44年） 10月1日 差出人郵便番号枠入りはがき発行（飛天7円）
- 1972年（昭和47年） 5月15日 沖縄復帰
- 1988年（平成元年） 9月5日 東京多摩郵便局開局
- 1990年（平成2年） 8月6日 新東京郵便局開局
- 1998年（平成10年） 1月5日 郵便番号7ケタはがき発売開始（新オシドリ50円）
2月2日 郵便番号7ケタに変更実施
- 2007年（平成10年） 10月1日 郵便事業株式会社発足（民営化）
- 2012年（平成24年） 10月1日 日本郵便株式会社発足
- 2015年（平成27年） 8月23日 東京北部郵便局（地域区分局）郵便業務取扱開始
- 2018年（平成30年） 7月1日 郵便番号50周年

参考資料



「郵便物集配自動化機械の現状」について

平成20年10月4日

・・・郵便物自動読取区分機など・・・

稲門フィラテリー 磯野 昭彦

1 郵便物集配の自動化機械の歴史

- ・昭和32年 打鍵式はがき区分機
- ・昭和36年 打鍵式書状区分機
- ・昭和40年 自動選別取揃押印機 27000通/時
- ・昭和43年 郵便番号3桁 郵便番号自動読取区分機
- ・平成10年 郵便番号7桁 郵便物自動読取区分機 3～50000通/時
（新型区分機と称す）記載率97%（14年）

2 郵便番号が表す範囲

169-8799

地域番号（例、東京は10～20）

配達局番号（例、新宿北郵便局）、行政区名（例、新宿区）

大ブロック番号：局使用（例、大口事業所用）、町域番号の一部

小ブロック番号：町域番号の一部

町域番号（例、大久保）

例 169-8799 東京都新宿区大久保3丁目14番8号 新宿北郵便局
郵便番号は町域まで数字化しているが、

記載省略していい : 行政区名 (東京都新宿区)
 記載省略してはいけない : 町域 (大久保) ・ ・ そのわけは 7-D 項参照
 3 丁目 1 4 番 8 号は住所表示番号といい郵便番号では数字化されない

3 バーコード印字内容 1 6 9 8 7 9 9 3 - 1 4 - 8

4 引受郵便局内での郵便物取り扱い (ポストから配達局に発送するまで)

・ポストあがりの郵便物搬入

「 A 郵便物自動選別取揃押印機	
・選別 (定型郵便物と定型外郵便物を選別)	
・取揃 (郵便物の日付印される切手位置を取り揃え)	
・押印 (切手に日付印を押印)	

「 B 新型区分機	
・読取、バーコード印字 (郵便番号、住所を読取り、透明インク印字)	
・バーコード印字不能郵便物には、V C S で手入力印字	
・宛先区分 (印字されたバーコードを読取り、配達局別に区分)	

・は束 (発送先の郵便局別には束。現在は、は束した上で塩ビの収容ケース)

5 配達郵便局内での郵便物取り扱い (引受局からの郵便物を配達するまで)

・引受局からの郵便物の受入れ

「 B 新型区分機	
・バーコード読取 (印字されたバーコードを読取り)	
・到着区分 (配達区分、配達順に道順組立)	

・組込作業 (定型外郵便物を組み込み、配達できるようにする)

6 現在の自動化機械類 (○印は新宿北郵便局にて使用中)

A 選別と取揃と押印

○郵便物自動選別取揃押印機	定型と定型外の郵便物選別 定型郵便物の取揃と日付印押印
選別台付自動取揃押印機	上記のうち選別は人の手で

B 郵便番号読取と区分 (定型郵便物のみ)

郵便物あて名自動読取区分機	所定位置の郵便番号読取と区分
○新型区分機	★引受局
★平成 1 5 年 3 月現在設置台数	・ O C R (光学文字読取機) で 郵便番号、住所全部を読取
7 0 2 局	・ B C R (バーコード読取機) で 郵便番号読取
1 0 8 5 台	・バーコード印字
2. 5 億円	・差立区分 (配達局別に区分)
★機械構成	★配達局
・読取部 (O C R 読取)	・バーコード読取
・印字読取部 (B C R 読取、	

バーコード印字) ・区分部	・到着区分（配達区分、道順組立）
------------------	------------------

C 読取不能郵便のキーボード手入力（これがないとシステム成立せず）

○新型区分機用情報入力装置 （ビデオコーディングシステム、VCSという）	バーコード読取不能郵便物の手入力 （画面とキーボードを用いて、郵便物にバーコードを印字）
---	---

D AとBとを連結

区分機用連結部	採用されず
---------	-------

E その他の自動化機械

フラットソータ	大型薄型郵便用自動読取区分機
書状自動押印機	
局舎管理制御システム	
郵便情報システム	

付記 自動化機械は、日本電気製と東芝製（日立は・・・）

（平成3、4年に、公正取引委員会、会計検査院が独占禁止法違反ではないかと指摘、勧告）

（平成16年には、公正取引委員会は独占禁止法違反を理由に、2社に対して42億円の課徴金命令）

7 復習と雑学

A 郵便局の仕事

- ・引受局で郵便物搬入から局外へでるまでの5大作業
- ・選別・取揃・押印・区分・は束
- ・選別、取揃、押印する機械と区分する機械が2大自動機械
- ・自動機械になっていないのは「は束」
- ・新型区分機は、引受局では差立区分、配達局では到着区分をする

B バーコードの秘密

- ・バーコードには3種類あり

局内バーコード：区分機OCRでバーコードを透明印刷

IDバーコード：VCSでバーコードを透明印刷

カスタマバーコード：受取人がバーコードを予め黒色印刷

なお、印字場所は異なる

- ・引受局で郵便物に書いた郵便番号と住所はバーコードにして透明印刷（例外）
郵便局ではここから配達局で配達順に並べるまでこのバーコードで処理

配達員は書かれた町域と住所番号とを確認しながら宛先名をみて配達
★消ゴムで消えるパイロットのDインキで書くとうなるか考えてみよう・・・

C 郵便番号の秘密

・郵便番号設定基準

- ・郵便番号設定は、地図基準ではなく、郵便物のフロー・配達を基準

例 三宅島、八丈島は、100

千葉県には299の地域が点在

・郵便番号4桁目

・郵便番号4桁目（原則）

×××－8××× 大口事業所

×××－6××× 超高層ビル

×××－6××7 超高層ビル7階

・大口事業所の郵便番号個別設定

- ・大口事業所とは、1日に50通以上
- ・大口事業所で複数郵便番号設定は1000通／日または10万通／年

D あて先の書き方

・郵便番号記載場所は規定範囲内ならどこでも

・郵便局が「町域は省略しないこと」というわけ

- ・自動読取では、郵便番号と宛先住所すべてを読み取る

次に、読み合わせをしてバーコード化

（郵便番号、住所以外の文字情報は抜き出さない）

- ・バーコード化できなかった郵便物はVCSでバーコード化

- ・配達員の配達確認

・おすすめのあて先書き方

- ・文字と文字をくっつけない
- ・行間はあける
- ・町名、住所表示番号の途中で改行しない
- ・アンダーライン、文字に枠囲みしない
- ・郵便番号の頭に〒などつけない
- ・郵便番号、住所のそばに、文章、イラストを書かない
- ・郵便番号、住所は斜めに書かない（シールもななめに貼らない）
- ・くずし字は使わない
- ・つぶれ字、つづけ字、小さすぎる字、かすれ字はやめる
- ・黒、または濃い紺以外は使わない

8 日本郵便

・歴史

明治4年4月（1871年）郵便創業、民部省の郵便司が所管

明治8年1月 郵便役所が郵便局と改称

明治18年12月 逓信省発足

昭和24年6月 郵政省発足

平成13年1月 総務省郵政事業庁に再編

平成15年4月1日 日本郵政公社発足、職員数 約28万人

平成19年10月 日本郵政グループ（民営化）

- ・郵便事業株式会社（日本郵便、99700人）

- ・郵便局株式会社（郵便局、19900人）

- ・株式会社ゆうちょ銀行（ゆうちょ銀行、1600人）
- ・株式会社かんぽ生命保険（かんぽ生命、5400人）
- ・シンボルマーク：〒、明治20年（1887年）逓信省の徽章に制定

9 新宿北郵便局

- ・新宿区内の配達局（平成14年度業務概要より）
 - 新宿北郵便局（人口 73000人）
 - 新宿郵便局（人口 56000人）
 - 牛込郵便局（人口 81000人）
 - 落合郵便局（人口 54000人）
- ・新宿北郵便局の設立：昭和51年6月 配達局
- ・業務変更： 平成元年8月 配達、取集差立局
- ・局舎
 - 屋上 レクケージ
 - 4階 郵便局株式会社、郵便事業会社
 - 3階 郵便事業会社（集配営業）
 - 2階 郵便事業会社、自動化機械類
 - 1階 郵便局株式会社、郵便事業会社（窓口）
 - 地下1、2階 車庫
- ・組織（平成20年9月現在）

郵便事業株式会社新宿北支店長・総務課	11人
・郵便課	47人
・第1集配営業課	46人
・第2集配営業課	41人
郵便局株式会社新宿北郵便局長・営業部	36人

 - ・郵便チーム
 - ・貯金チーム
 - ・保険チーム
 - ・共通チーム
 - ・お客様サービス部 24人
- ・郵便物取扱数（平成17年度）

1日の取扱数 普通郵便 引受	109487	配達	102000
速達郵便	1064		850
書留郵便	128		2550
年賀郵便 引受	247万		
配達	230万		
郵便収入額 約27億円／年			
1日平均窓口利用者数 郵便	498人		
	貯金	200人	
	ATM	400人	
	保険	20人	